

市第66号議案

横浜市総合リハビリテーションセンター条例の一部改正

横浜市総合リハビリテーションセンター条例の一部を改正する条例を次のように定める。

平成30年12月 6 日提出

横浜市長 林 文 子

横浜市条例（番号）

横浜市総合リハビリテーションセンター条例の一部を改正する条例

横浜市総合リハビリテーションセンター条例（昭和62年3月横浜市条例第16号）の一部を次のように改正する。

第9条第3号アただし書中「1.08」を「1.1」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例による改正後の横浜市総合リハビリテーションセンター条例の規定は、この条例の施行の日以後の利用に係る利用料金について適用し、同日前の利用に係る利用料金については、なお従前の例による。

提 案 理 由

横浜市総合リハビリテーションセンターの診療所の利用料金について消費税及び地方消費税相当分を改定するため、横浜市総合リハビリテーションセンター条例の一部を改正したいので提案する。

**参 考**

横浜市総合リハビリテーションセンター条例（抜粋）

$\left( \begin{array}{cc} \text{上段} & \text{改正案} \\ \text{下段} & \text{現 行} \end{array} \right)$

（利用料金）

第9条 センターを利用する者は、指定管理者に対し、次に掲げる額のその利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を支払わなければならない。

（第1号から第2号の2まで省略）

(3) 診療所を利用する場合は、次に掲げる額を合算して得た額

ア 一般診療（イからオまでに掲げる診療以外の診療をいう。

以下同じ。）を受ける場合は、次に掲げる算定方法又は基準

（以下「算定方法等」という。）により算定した額。ただし

、消費税法（昭和63年法律第108号）第6条第1項の規定に

より消費税を課されない一般診療以外の一般診療を受けると

きは、当該算定した額に $\frac{1.1}{1.08}$ を乗じて得た額（10円未満の端

数があるときは、これを切り捨てる。）

（ア）から（ウ）まで、イからカまで及び第4号省略）